

たのしもう！みてみよう！



かみしばい 紙芝居・パントマイム！

まつい
松井エイコの
おはなしとかみしばい

紙芝居の楽しさ！
共に感じる喜び！

ふしきだよ！
たのしいよ！

パントマイムは
みえないものが
みえてくる！

松井朝子（パントマイミスト）

14歳で世界的マイミストのマルセル・マルソーの舞台に感動し、日本マイム研究所に入門。高校を中退しプロの道へ。一人で全国各地を公演にまわり、オリジナルの「きものマイム」を海外でも公演。NHKテレビ、CMなどにも出演。東日本大震災のチャリティー公演や平和を訴える公演活動などを全国で行っている。茨城県内での公演多数。まついのりこ（絵本・紙芝居作家）の次女。

まついあさこ
松井朝子のパントマイム

かべ
つなひき
ふうせん
など..

パントマイムは
自由に空想をひろげる
心の世界です

2018. 9.15(土) 午後1:30～3:00 開場1:00

利根町図書館 2階 多目的ホール

（茨城県北相馬郡利根町下曾根278-1）

問合せ 利根町図書館 Tel. 0297-68-8868

主催 利根町図書館



松井エイコ（壁画家・紙芝居作家）

武藏野美術大学油絵科卒業後、日本有数の壁画家として全国各地に「人間」をテーマとする壁画、ステンドグラス、モニュメントなどを150作以上創作。紙芝居文化の会創立に携わり、紙芝居の創作と普及にも力を注ぐ。

平和紙芝居『二度と』（童心社刊）は、2006年「ドイツ・ミュンヘン国際青少年図書館」が企画する、平和を伝えるための国際図書展に選ばれ、世界を巡る。フランス、ベトナム、ドイツ、中国、日本各地にて講演。紙芝居文化の会統括委員。まついのりこ（絵本・紙芝居作家）の長女。



パントマイム「ふうせん」